

研究課題名	当院における骨盤位外回転術の成功率とその背景
試料・情報の利用目的・ 利用方法（他機関へ提 供する場合その方法）	当院では、骨盤位（いわゆる逆子）の分娩法として、帝王切開術を選択しています。 そこで、骨盤位による帝王切開術を避けるために、希望者に対して妊娠後期に胎児外回 転術（骨盤位にある胎児を頭位に矯正するために、用手的に母体の腹壁上から胎児の 位置を回転させる操作）を行っております。 外回転術の成功群と不成功群において、妊婦背景と合併症の頻度、最終分娩転帰を 比較検討することで、外回転術の成功率上昇につなげたいと考えております。
研究対象者	2020 年 1 月から 2022 年 12 月までに、当院で外回転術を行った 36 症例を対象とし ました。
利用又は提供する試 料・情報の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させていただきます。 診療情報として、妊婦背景としては年齢、経産回数、非妊時 BMI（body mass index: 肥満度を表す体格指数）、胎児の推定体重、羊水量を使用しました。外回転 術に伴う合併症として胎児心拍異常、破水の有無、臍帯の先進の有無、最終分娩転 帰として経膈分娩もしくは帝王切開としました。 臍帯の先進とは、破水前に胎児の先進部分の側方または下方に、卵膜を隔てて臍帯が 存在する状態を示します。
研究予定期間	機関の長の実施許可日 ～ 2025 年 3 月 31 日
試料・情報の取得方法	通常診療の過程で得られます。
試料・情報を利用する者 の範囲	この研究はベルランド総合病院産婦人科のみで行います。
試料・情報の管理について 責任を有する者の氏名又 は機関の名称	ベルランド総合病院 産婦人科 氏名：濱田真一
研究に協力したくない場合	研究への試料・情報の利用についてご同意いただけない場合は下記お問い合わせ先まで お申し出ください。不同意の場合でも診療に不利益になることはありません。
利益相反について	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問合せ先	ベルランド総合病院 産婦人科 氏名：濱田真一 メールアドレス：s_hamada@seichokai.or.jp 〒599-8247 堺市中区東山 500-3 TEL：072-234-2001（代）